

総合型選抜や大学入学共通テストの出願の時期となりました。３年生は「いよいよかぁ」と実感が湧いてくるころでしょうか。１・２年生にとっては、まだまだ先のこと、という意識かもしれませんが、教科選択や進路選択に関わる重要な試験です。今のうちから正しい情報と知識をインプットし、行動しましょう。

【大学入学共通テスト（以下、共通テスト）】

一般選抜において、私立大学も含めた多くの大学で共通テストが用いられています。国公立大学の場合、1月中旬に行われる**共通テスト（マーク式）**を受験し、その**自己採点結果**をもとにした合格可能性判定を参考に、出願する大学を検討します。**大学の個別試験（記述式）**には、2月25日から行われる**前期日程**、3月8日から行われる**中期日程（一部の公立大学のみ）**、3月12日から行われる**後期日程**の3つの日程があり、いずれも2月初旬までに**出願する必要がある**とあります。

共通テストでは、国語・地歴公民・数学・理科・英語・情報の**6教科**の科目から最大**9科目**を選択して受験します。地歴公民と理科では、選択の方法によっては受験できなくなる大学・学部・学科・日程があるため、入試で必要となる科目について、よく調べておく必要があります。また、過去には「**地歴公民を受けておけばA判定が出ている〇〇大学に出願できたのに…。**」と涙をのんだ先輩もいました。自分が第1志望校として考えている大学があったとしても、共通テストの自己採点結果次第では、志望校変更の可能性も大いにあります。第2志望校や第3志望校を含め、入試科目について調査するとともに、**可能な限り多くの教科・科目を受験**しておきましょう。



教科 グループ	出題科目	出題方法 (出題範囲、出題科目選択の方法等) 出題範囲について特記がない場合、出題科目名に含まれる学習指導要領の科目の内容を総合した出題範囲とする。	試験時間 (配点)
国語	『国語』	・「現代の国語」及び「言語文化」を出題範囲とし、近代以降の文章及び古典(古文、漢文)を出題する。	90分(200点) (注1)
地理歴史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	・左記出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ・(a)の『地理総合/歴史総合/公共』は、「地理総合」「歴史総合」「公共」の三つを出題範囲とし、そのうち二つを選択解答する(配点は各50点)。 ・2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできない。 (b)の「公共・倫理」と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできない。 (b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合 (b)については、(a)で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない(注2)。 ・受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(注3) (うち解答時間120分 (200点))
公民	『地理総合/歴史総合/公共』 →(a) (a):必履修科目を組み合わせた出題科目 (b):必履修科目と選択科目を組み合わせた出題科目	・(a)のうちから2科目を選択する場合 『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできない。 (b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合 (b)については、(a)で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない(注2)。 ・受験する科目数は出願時に申し出ること。	
数学	① 『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅰ』 ② 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	・左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ・「数学A」については、図形の性質、場合の数と確率の2項目に対応した出題とし、全てを解答する。 ・「数学B」及び「数学C」については、数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答する。	70分(100点) 70分(100点)
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	・左記出題科目の5科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ・『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の四つを出題範囲とし、そのうち二つを選択解答する(配点は各50点)。 ・受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(注3) (うち解答時間120分 (200点))
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	・左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ・『英語』は「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とし、「リーディング」及び「リスニング」を出題する。受験者は、原則としてその両方を受験する。その他の科目については、『英語』に準じた出題範囲とし、「筆記」を出題する。 ・科目選択に当たり、『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	『英語』 【リーディング】 80分(100点) 【リスニング】 60分(注4) (うち解答時間30分 (100点)) 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 【筆記】 80分(200点)
情報	『情報Ⅰ』		60分(100点)

【キャリア官僚試験合格者“爆増”の大学】

国家公務員総合職試験（＝キャリア官僚になるための試験）の合格者は、**東京大学卒業者**が圧倒的に多いという実情がありました。政策の企画立案、法案の作成、予算編成など、行政の中核を担う中央省庁での仕事は、激務でありながらも、試験で課されるペーパーテストは東京大学卒業者が得意とする内容であるため、就職活動の際の併願先として人気でした。しかし、近年は、「働き方改革」「ワークライフバランス」を重視する風潮や、企業の採用状況がよくなったこと、民間企業でのキャリアアップを目指す学生の増加などにより、**国家公務員総合職試験を受験する東京大学の学生が減少**しているようです。

一方で、国家公務員試験や公認会計士試験など難関資格の合格者数を売りにするところも増えています。2024年度春の国家公務員総合職試験合格者数を見ると、**1位は東京大学（189人）、2位は京都大学（120人）、3位は立命館大学（84人）**でした。**千葉大学、広島大学、日本大学、専修大学**においても合格者数の増加が見られ、様々な大学で合格者輩出のための取組が行われているようです。

以上の話は、多数ある大学のトピックのうちの1つに過ぎませんが、このような社会や世界の情勢から、大学の魅力が見えてくる可能性もあります。自身が関心を寄せる分野について、いろいろなことを調べてみるのも、大学・学問分野について研究することと言えます。積極的に調べて、自身の志望進路の検討に役立ててください（下表は、大学別の国家公務員総合職合格者数一覧）。

順位	2014年度春		2024年度春		2025年度春	
	大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数
1	東京大学	438	東京大学	189	東京大学	171
2	京都大学	160	京都大学	120	京都大学	112
3	早稲田大学	140	立命館大学	84	早稲田大学	76
4	慶應義塾大学	92	東北大学	73	北海道大学	76
5	東北大学	78	早稲田大学	72	東北大学	72
6	北海道大学	67	千葉大学	63	立命館大学	62
7	大阪大学	67	大阪大学	58	中央大学	58
8	一橋大学	56	北海道大学	58	東京科学大学	54
9	九州大学	56	広島大学	55	慶應義塾大学	52
10	東京理科大学	53	慶應義塾大学	51	大阪大学	52
11	中央大学	48	中央大学	50	東京理科大学	49
12	神戸大学	40	岡山大学	49	筑波大学	43
13	東京工業大学	39	九州大学	46	明治大学	42
14	名古屋大学	38	東京工業大学	43	広島大学	42
15	岡山大学	34	明治大学	40	岡山大学	41
16	広島大学	29	東京理科大学	38	千葉大学	38
17	立命館大学	28	筑波大学	36	神戸大学	36
18	同志社大学	26	新潟大学	32	九州大学	33
19	明治大学	25	一橋大学	31	東京農工大学	31
20	大阪市立大学	22	神戸大学	30	名古屋大学	24

【今後の進路指導関連の日程】

10月 2日（木）	1年生	LHR「進路志望調査＋教科登録」
10月 5日（日）	3年生	第3回全統記述模試（公開会場、希望者）
10月11日（土）	3年生	第2回ベネッセ・駿台記述模試（普通全員＋体育希望）
10月14日（火）	1年生	キャリア講演会
	2年生	LHR「進路志望調査＋教科登録」
10月16日（木）	3年生	LHR「進路志望（受験校）調査」
10月18日（土）	3年生	第3回全統共通テスト模試①（F組＋希望者）
10月19日（日）	3年生	第3回全統共通テスト模試②（F組＋希望者）
10月23日（木）	1・2年生	LHR「11月模試事前指導」